【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【公表番号】特表2006-510095(P2006-510095A)
【公表日】平成18年3月23日(2006.3.23)
【年通号数】公開・登録公報2006-012
【出願番号】特願2004-559022(P2004-559022)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/28　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/28　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成18年4月19日(2006.4.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
言語翻訳システムであって、
ソース言語の自然言語文を前記システムに入力するための入力装置と、
前記自然言語文を機械読み取り可能な形態で受信し、該自然言語文を記号表示に翻訳するためのトランスレータと、
前記自然言語文の前記記号表示を表示するための画像ディスプレイと、
を備えることを特徴とするシステム。
【請求項２】
前記自然言語文をターゲット言語で音声生成するためのテキスト音声合成装置をさらに含む、請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
前記入力装置が、話し言葉を機械認識可能なテキストに変換するための自動音声認識装置である、請求項１に記載のシステム。
【請求項４】
前記トランスレータが、
前記自然言語文からの構造情報を構文解析し、該自然言語文の意味構文解析ツリー表示を出力するための自然言語理解構文解析プログラム、
をさらに備える、請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
前記トランスレータが、
前記自然言語文の要素を分類し、カテゴリーによって前記要素にタグ付けするための自然言語理解統計的分類装置と、
前記分類された文からの構造情報を構文解析し、該分類された文の意味構文解析ツリー表示を出力するための自然言語理解構文解析プログラムと、
をさらに備える、請求項１に記載のシステム。
【請求項６】
前記トランスレータが、前記自然言語文の言語独立表示を抽出するためのインテルリングア（ｉｎｔｅｒｌｉｎｇｕａ）情報抽出装置をさらに備える、請求項５に記載のシステム。

【請求項７】
前記トランスレータが、前記言語独立表示の要素を視覚描写に関連付けることによって、前記自然言語文の前記記号表示を生成するための記号画像生成装置をさらに備える、請求項６に記載のシステム。
【請求項８】
前記トランスレータが、前記言語独立表示をターゲット言語に変換するための自然言語生成装置をさらに備える、請求項６に記載のシステム。
【請求項９】
前記トランスレータが、前記自然言語文をターゲット言語のテキストに翻訳し、前記画像ディスプレイが、前記記号表示と共に前記ターゲット言語のテキストを表示する、請求項１に記載のシステム。
【請求項１０】
前記トランスレータが、前記自然言語文をターゲット言語のテキストに翻訳し、前記画像ディスプレイが前記ターゲット言語のテキスト、前記記号表示、及び前記ソース言語のテキストを表示する、請求項３に記載のシステム。
【請求項１１】
前記画像ディスプレイが、前記ターゲット言語のテキスト、前記記号表示、及び前記ソース言語のテキストの間の相関関係を示す、請求項１０に記載のシステム。
【請求項１２】
言語を翻訳する方法であって、
ソース言語の自然言語文を受信するステップと、
前記自然言語文を記号表示に翻訳するステップと、
前記自然言語文の前記記号表示を表示するステップと、
を含むことを特徴とする方法。
【請求項１３】
コンピュータに言語を翻訳する方法ステップを実行させるためのプログラムであって、前記方法ステップが、
ソース言語の自然言語文を受信するステップと、
前記自然言語文を記号表示に翻訳するステップと、
前記自然言語文の前記記号表示を表示するステップと、
を含むことを特徴とするプログラム。